

2025 年度国費外国人留学生(地域創生を先導する国際創農プログラム予備教育)候補者
選拔出願要項

1. 出願資格 次の各号の全てに該当する者とする。

- ① 以下のいずれかの条件を満たす者。
 - (ア) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者(入学時点で満たす見込みの確実な者を含む)。
 - (イ) 外国において、日本の高等学校に対応する学校の課程を修了した者(入学時点で満たす見込みの確実な者を含む)。
 - (ウ) 上記以外の資格により日本の大学入学資格を有する者(岡山大学私費外国人留学生選拔出願資格に記載の条件を準用する)。
- ② 原則として 2000 年4月2日以降に出生した者。
- ③ 日本政府と国交のある国の国籍を有する者。また、日本国籍を有する者は、原則として募集の対象とはならない。ただし、申請時に日本以外に生活拠点を有する日本国籍を有する二重国籍者に限り、渡日時まで外国の国籍を選択し、日本国籍を離脱する予定者は対象とする。
- ④ 文部科学省の「2023 年度国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム」に採択された「地域創生を先導する国際創農プログラム」(以下、INAF)に国費外国人留学生候補者として応募し、研究生期間終了後に岡山大学農学部に進学しようとする者。ただし、入学試験に合格した場合、必ず岡山大学農学部に入学することを確約できる者。

2. 予備教育在学期間 6ヶ月

3. 出願手続

- ① 出願書類等
 - (ア) 申請書(下記 URL 所定用紙)
https://www.mext.go.jp/content/20241202-mxt_kotokoku01-000038802_004.pdf
 - (イ) 出願理由書(様式自由 A4版、PDF ファイル可)
 - (ウ) パスポートの写し(パスポートがない場合は公的身分証明書、本国の戸籍謄本、市民権等の証明書の写し等)
 - (エ) 最終出身学校(高等学校又は大学)の成績証明書(出身学校で発行したもの)
※出身学校が発行している成績評価区分がわかるものがあれば一緒に提出すること。
 - (オ) 最終出身学校(高等学校又は大学)の卒業(見込)証明書又は学位記
 - (カ) 日本語能力試験(JLPT)の合格証明書(レベルN2以上推奨)
 - (キ) その他(提出を推奨) 日本留学試験の成績証明書、英語検定試験(例えば、TOEFL、TOEIC、IELTS etc.)の成績証明書
※JLPT レベル N3 の成績証明書を提出する場合は、ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)B2 相当以上の英語検定試験の成績証明書を必ず提出すること。
 - (ク) 在学証明書(大学等に在学中の者)

(ケ) 成績証明書(大学等に在籍中の者の場合、在籍大学の成績証明書)(任意)

※提出書類(ア)~(ケ)の英語以外の外国語による証明書は日本語訳を添付すること。

② 出願期間 2025年2月7日(金)~2月14日(金)

③ 出願先と出願方法

出願先:農学部教務学生担当 qgg8286@adm.okayama-u.ac.jp

出願方法:出願書類等を電子ファイル(主にPDFファイル)にて出願期間内に出願先まで提出すること。

4. 合否の決定方法と通知

出願書類による選考に合格した出願者を対象に2025年3月31日(月)に日本語でのオンライン面接を行い、最終的な合否を決定する。

オンライン面接の方法は、対象者に2025年3月24日(月)までに電子メールで通知する。

候補者としての合否および国費外国人留学生候補者としての推薦結果は電子メールで通知する。

候補者として合格(オンライン面接に合格)した場合、以下の提出先に提出期限までに出願書類の原本を郵送にて提出すること。

提出期限:2025年4月21日(月)まで

提出先:〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号

エアメールやエクスプレス・メール・サービス(DHL、EMS、FedEx等)などを利用すること。

また、合格者は岡山大学農学部研究生(国費外国人留学生:INAF予備教育)に出願すること。

研究生出願時に検定料として9,800円納付が必要となる。国費外国人留学生に採択された者は後ほど返還する。

最終的な国費外国人留学生としての採否は、文部科学省が決定する(2025年7月予定)ため、わかり次第、国費外国人留学生候補者となった者に通知する。

5. 問い合わせ先 農学部事務室教務学生担当 qgg8286@adm.okayama-u.ac.jp

6. その他 INAFは6名の国費外国人留学生に加えて6名の私費外国人留学生も募集する。私費外国人留学生は2026年度私費外国人留学生特別選抜(2025年12月実施予定)により選考する。